

各担当の問合せ先（住所／Tel／Fax／E-mail）は
9ページに掲載しています。

会 告

Vol.43 No.3

会告目次.....	1
IP SJカレンダー.....	2
第44回通常総会の開催について.....	4
研究発表会開催通知.....	4
第107回グラフィクスとCAD研究会.....	4
研究会論文募集.....	4
「情報教育シンポジウムSummer Symposium in Sanda (SSS) 2002」論文募集.....	5
FIT2002講演募集案内.....	6
CALL FOR PAPER APCHI 2002.....	7
情報処理学会論文誌「コラボレーションアートとネットワークエンタテイメント」特集への論文投稿のご案内.....	8
支部だより.....	8
平成14年度もWWW購読サービスの会誌／論文誌を無料で閲覧できます.....	9
会員の皆様へのお知らせ・お願い（会員担当）.....	9
会議案内（協賛・後援）.....	10
その他のお知らせ.....	10
掲載論文一覧.....	10
会誌「情報処理」のオンデマンドパブリッシングサービス開始のお知らせ.....	11
43巻4号以降の有料会告について.....	16
人材募集.....	12
寄贈図書一覧.....	11
入会のおすすめ.....	17



社団法人 情報処理学会
Information Processing Society of Japan

<http://www.ipsj.or.jp>

本誌共定価 1680円（本体1600円）

IPSJカレンダー

行事名	会場名	開催日	参加締切	論文/応募締切	掲載頁	担当
第7回ゲーム情報学研究会	農工大	3月15日(金)	当日のみ		43-2 会8p	研
第66回情報学基礎研究会	国立情報学研究所	3月15日(金)	当日のみ		43-2 会8p	研
第32回デジタル・ドキュメント研究会	国立情報学研究所	3月15日(金)	当日のみ		43-2 会8p	研
第83回アルゴリズム研究会	科学技術振興事業団	3月15日(金)	当日のみ		43-2 会9p	研
第38回プログラミング研究会	電通大	3月15日(金) ～16日(土)	当日のみ		43-2 会9p	研
第79回情報システムと社会環境研究会	KDDI	3月18日(月)	当日のみ		43-2 会9p	研
東海支部 「専門講習会：情報ネットワークのセキュリティ」	ホテルプラセオ 名古屋	3月18日(月) ～19日(火)			43-1 会17p	海
第43回グループウェアとネットワークサービス研究会	香川大	3月22日(金) ～23日(土)	当日のみ		43-2 会10p	研
第107回マルチメディア通信と分散処理研究会	通信総研	3月28日(木) ～29日(金)	当日のみ		43-2 会10p	研
北海道支部 平成14年度支部総会	北大	4月18日(木)			43-3 会8p	北
北海道支部 「情報処理北海道シンポジウム2002」	北大	4月18日(木) ～19日(金)			43-1 会18p	北
第107回グラフィクスとCAD研究会	情報処理学会	4月19日(金)	当日のみ		43-3 会4p	研
四国支部 平成14年度支部総会	徳島大	5月 9日(木)			43-3 会8p	四
東海支部 平成14年度支部総会	愛知厚生年金会館	5月10日(金)			43-3 会8p	海
北陸支部 平成14年度支部総会	北陸先端大	5月10日(金)			43-3 会8p	陸
中国支部 平成14年度支部総会	中国電力	5月10日(金)			43-3 会8p	中
九州支部 平成14年度支部総会	九大	5月10日(金)			43-3 会8p	九
First International Workshop on Entertainment Computing (IWEC2002)	幕張	5月14日(火) ～17日(金)		12月15日(土)	42-11 会21p	事
東北支部 平成14年度支部総会	東北大	5月15日(水)			43-3 会8p	東
関西支部 平成14年度支部総会	大阪市内	5月17日(金)			43-3 会8p	西
第44回通常総会	ホテルJALシティ田町	5月20日(月)			43-3 会4p	総
グラフィクスとCADシンポジウム	早大	6月20日(木) ～21日(金)		3月15日(金) 必着	43-1 会14p	研
マルチメディア, 分散, 協調とモバイル (DICOMO2002) シンポジウム	西伊豆土肥温泉	7月 3日(水) ～5日(金)		3月11日(月) 必着	43-1 会14p	研
DAシンポジウム2002	遠鉄ホテル	7月22日(月) ～24日(水)		3月8日(金) 必着	43-1 会15p	研
画像の認識・理解シンポジウム (MIRU2002)	名工大	7月30日(火) ～8月 1日(木)		2月28日(木)	42-12 会17p	研
情報教育シンポジウム	関西学院	8月21日(水) ～23日(金)		5月8日(水)	43-3 会5p	研
Summer Symposium in Sanda (SSS) 2002	カナダ モントリオール	8月25日(日) ～30日(金)		1月28日(月)	42-11 会22p	事
Intelligent Information Processing (IIP-2002)	日本科学未来館	8月28日(水) ～30日(金)		4月8日(月)	43-2 会15p	研
オブジェクト指向2002シンポジウム	東工大	9月25日(水) ～28日(土)		6月20日(木)(査読付き) 7月1日(月)(一般)	43-3 会6p	事
FIT2002	Beijing, China	11月1日(金) ～4日(月)		4月20日(土)	43-3 会7p	事
Asia Pacific Conference on Computer Human Interaction (APCHI 2002)						

論文誌投稿締切	発行予定月	論文／応募締切	掲載頁	担当
論文誌特集号「グループウェアとネットワークサービス」	平成14年11月	3月15日（金）	42-10 会22p	論
論文誌特集号「e-Japan時代のインターネット／分散システムの構築・運用技術」	平成14年11月	3月29日（金）	42-12 会17p	論
論文誌特集号「インタラクション技術の革新と実用化」	平成14年12月	4月12日（金）	42-11 会23p	論
論文誌特集号「高速ネットワークとマルチメディアアプリケーション」	平成15年3月	6月21日（金）	43-2 会15p	論
論文誌特集号「コラボレーションアートとネットワークエンタテインメント」	平成15年2月	6月28日（金）	43-3 会8p	論

Webページ (<http://www.ipsj.or.jp/>) 更新情報 -What's Newより-

- 2002年2月1日
 - ・平成14年度「役員・代表会員選挙：候補者名簿」
- 2002年1月31日
 - ・情報処理学会アクレディテーション講習会－情報および情報関連分野のアクレディテーション受審のために－（2002年3月15日開催）のお知らせ
- 2002年1月29日
 - ・論文誌（ジャーナル）投稿用キーワードが改訂されました
- 2002年1月25日
 - ・「業績賞」の新設について
 - ・平成14年度「役員改選」「代表会員選出」および「支部役員改選」について
 - ・第470回理事会報告

- 記1) カレンダーは本会主催・共催の行事を会告既掲載分より抜粋しています。
- 記2) 研究会の発表申込締切は開催日の90日前です。
- 記3) 担当欄の記号は次のとおりです。研: 調査研究, 事: 事業, 国: 国際, 論: 論文誌, 編: 会誌, 総: 総務, 経: 経理, 会: 会員, 規: 情報規格調査会, 北: 北海道支部, 東: 東北支部, 海: 東海支部, 陸: 北陸支部, 西: 関西支部, 中: 中国支部, 四: 四国支部, 九: 九州支部。各行事についての問合せ等は担当までお願いします。
- 記4) 掲載頁欄の記号は次のとおりです。本: 本誌, 会: 会告（付録）, 全大: 全国大会プログラム（付録）

会長 鶴保証城

第44回通常総会を下記により開催いたします。当会では平成12年度より代表会員制度を設け、総会はこの制度に沿って開催されます。

総会の案内状は、総会構成員である選挙で選出された代表会員および役員に4月下旬に郵送いたします。ご欠席の場合には、必ず委任状をご返送ください。

総会における議事議決権は代表会員および役員が有することとなりますが、もちろん代表会員以外の正会員・名誉会員の皆様も、積極的に総会に出席してご発言いただきますようお願いいたします。

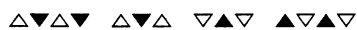
記

日時 平成14年5月20日(月) 16:00~18:00
会場 ホテルJALシティ田町 東京「瑞祥の間」
(情報処理学会事務局隣)

総会次第(予定)

1. 会長挨拶
2. 平成13年度事業報告および決算報告
3. 平成14年度事業計画および予算審議
4. 情報処理学会定款等の改訂について
5. 会費滞納会員の取扱いについて
6. 名誉会員の推挙について
7. 平成13年度功績賞の発表と表彰
8. 平成13年度論文賞の発表と表彰
9. 平成13年度Best Author賞の発表と表彰
10. 平成13年度Best Editor賞の発表と表彰
11. 平成13年度坂井記念特別賞の発表と表彰
12. 平成13年度業績賞の発表と表彰
13. 平成14年度役員改選について
14. その他

なお、総会終了後ささやかな懇親パーティ(無料)を行います。皆さまのご出席をお待ちしております。



研究発表会開催通知

◆第107回 グラフィクスとCAD研究会 (発表件数: 8件)

(主査: 斎藤隆文, 幹事: 岡田 稔, 土井章男, 山口 泰)

日時 平成14年4月19日(金) 13:00~17:20
会場 情報処理学会会議室(芝浦)

[東京都港区芝浦3-16-20. <http://www.ipsj.or.jp/> Tel (03)5484-3535]

議題 特集: コンピュータアニメーションおよび一般

[13:00~15:00] ●CG一般

- (1) 細分割曲面生成のためのスキニング手法
鈴木宏正, 和泉 敦 (東大)
 - (2) 3Dポリゴンモデルからの「折り紙建築」モデル生成手法
三谷 純, 鈴木宏正 (東大), 宇野 弘 (エービーネット)
 - (3) 3D Active Cylinderを用いた3次元形状モデルの自動抽出
藤原俊朗, 松田浩一, 亀田昌志, 土井章男 (岩手県立大)
 - (4) 大規模3次元メッシュを対象とした頑強な電子透かし
向山明夫, 大淵竜太郎 (山梨大), 高橋成雄 (東大)
- [15:20~17:20] ●コンピュータアニメーション
- (5) 2Dアニメーション用標準動画データベースシステムの構築
角 文雄, 中嶋正之 (東工大)
 - (6) モーションデータベースを用いた実時間モーション合成手法
川地克明, 鈴木宏正 (東大)
 - (7) Cartoon Blur: セルアニメーションのための非写実的モーションプラー
川岸祐也, 初山和秀, 近藤邦雄 (埼玉大)
 - (8) 計算流体力学を用いた雲のアニメーション作成法の開発
宮崎 玲 (東大), 土橋宜典 (北大), 西田友晃 (東大)

発表申込方法 研究会発表申込書の様式で、発表題目、発表者名(登壇者に○)、略称所属、概要(50字程度)、発表申込者連絡先(住所、氏名、Tel、Fax、E-mail)を明記の上、各研究会照会先までE-mailまたはFaxで直接お申し込みください。下記の研究発表会以外および特に指定がない研究会は、事務局調査研究担当宛 (E-mail: sig@ipsj.or.jp Fax (03)5484-3534) に開催日の3カ月前までにお申し込みください。

◆グループウェアとネットワークサービス研究会

日程 平成14年5月23日(木)・24日(金)
会場 はこだて未来大学 (<http://www.fun.ac.jp/>)

発表申込締切 平成14年3月20日(水)

照会先 鶴飼孝典(富士通研) E-mail: ugai@jp.fujitsu.com
Tel (044)754-2671 Fax (044)754-2570

*できるだけE-mailをお願いします。申込み後返信がない場合にはご連絡ください。

*本研究会のWebページ <http://www.ipsj.or.jp/sig/gw/>

◆高度交通システム研究会

日程 平成14年5月23日(木)・24日(金)

会場 松湖荘(滋賀県草津市)

発表申込締切 平成14年3月29日(金)

照会先 木村 裕 (NEC) E-mail: ykimura@fgsd.mt.nec.co.jp
Tel (03)3456-6352

◆マルチメディア通信と分散処理研究会

日程 平成14年6月6日(木)・7日(金)

会場 岩手県立大学ソフトウェア情報学部

発表申込締切 平成14年3月29日(金)

照会先 寺西裕一 (NTT) E-mail: teranisi@isl.ntt.co.jp
Tel (0468)59-2839 Fax (0468)59-3524

*できるだけWebでの申込みをお願いします。

*Webの申込みは<http://www.ipsj.or.jp/sig/dps/>の2002年度研究会情報のページからどうぞ。

◆システム評価研究会

本研究会は、システム評価に関する横断的な研究テーマを取り扱っています。コンピュータや情報システムのソフトウェアおよびハードウェアの設計、管理、運営、性能、コスト、信頼性、拡張性、機能の豊かさ等さまざまな側面からの評価の方法論、測定・評価技法、モデル化技術、ツール等、広い範囲の話題を歓迎します。

日程 平成14年6月7日(金)

会場 アイ・アイ・エム(東京都文京区本郷)

発表申込締切 平成14年3月29日(金)

照会先 河野知行(アイ・アイ・エム)
E-mail: tkawano@iim.co.jp Tel (03)5684-6771
Fax (03)5684-6845

*申込みはE-mailをお願いします。受け付け後に返信しますので、返信のない場合には別途ご連絡ください。

*システム評価研究会のWebページ <http://sigeva.aist-nara.ac.jp/>

◆プログラミング研究会

日程 平成14年6月17日(月)・18日(火)

会場 情報処理学会会議室(芝浦)

議題 特集: プログラミング言語の設計と実装

発表申込締切 平成14年4月17日(水)

発表論文原稿提出締切 平成14年5月17日(金)

申込/照会先 久野 靖(筑波大)
E-mail: kuno@gssm.otsuka.tsukuba.ac.jp Tel (03)3942-6869
Fax (03)3942-6829

*特集テーマ以外の一般発表も受け付けます。

*申込みにあたっての注意はプログラミング研究会のWebページ <http://www.ipsj.or.jp/sig/pro/>を参照してください。

*できるだけE-mailをお願いします。

*申込み後返信がない場合はご連絡ください。

「情報教育シンポジウム
Summer Symposium in Sanda (SSS) 2002」
論文募集

—これまでの情報教育・これからの情報教育—

学校や家庭などにおいてコンピュータが身近になり、情報教育は変革の時代を迎えています。小中高では先進的な試みも多く行われています。2003年度からの高校教科「情報」の教科書も公開の運びとなります。大学等においても高等教育にふさわしい情報教育をめざしてさまざまな教育が実践されています。

本シンポジウムでは、これからの情報教育のあり方を中心に置き、小・中学校の情報教育、高校の普通教科「情報」、高等教育での情報教育、教員養成の課題、あるいは企業における人材教育などについて、さまざまな視点からテーマ別に合宿形式で議論を深めたいと考えております。

日程 平成14年8月21日(水)～23日(金)
会場 関西学院千刈セミナーハウス
[三田市香下字立会山2096-1]
主催 情報処理学会コンピュータと教育研究会
共催(予定) 情報処理学会 情報処理教育委員会、同初等中等情報教育小委員会、同ソフトウェア小委員会、同一般情報処理教育小委員会、同短大・高専情報処理教育小委員会
協賛(予定) 日本教育工学会、教育システム情報学会、電子情報通信学会教育工学研究専門委員会、日本情報倫理協会、日本電信電話 西日本支店
後援(予定) 文部科学省、兵庫県教育委員会、三田市、三田市教育委員会

論文募集要項 以下のようなテーマで討論をすすめる予定ですが、必ずしもこのテーマに限定するものではありません。また、学術的な研究論文のみならず、実践報告、教育評価、新しい提案などの論文も歓迎します。

- ・高等教育におけるこれからの情報教育のあり方
- ・高校普通教科「情報」の教育手法や5年後の教育内容、教員養成
- ・小・中・高における情報教育
- ・専門学校・各種学校・学習塾・企業などにおける情報教育
- ・情報教育教材の設計や評価
- ・教育の情報化や情報教育のためのコンピュータ環境
- ・遠隔教育のツールや教育評価

応募要領

- (1) A4判用紙2枚程度の概要、題目、著者名、所属、連絡先(住所、Tel, Fax, E-mail)、キーワード5～6個を記入の上、投稿してください。詳しくは、コンピュータと教育研究会のWebページ(<http://www2.ics.teikyo-u.ac.jp/ce/>)をご覧ください。Webで投稿できるようにする予定です(郵送の場合は、下記照会先へ)。
- (2) 応募論文はプログラム委員会が審査いたします。
- (3) 採録されたものについては、A4判4～8ページのカメラレディ原稿を提出していただきます。

スケジュール

論文概要締切 平成14年5月8日(水)
採否決定通知 平成14年6月12日(水)
カメラレディ原稿提出締切 平成14年7月19日(金)

シンポジウム委員長：雄山真弓(関学大)
実行委員長：中條道雄(関学大)
実行委員：西田知博(大阪学院大)、丹羽時彦(関西学院高)
早藤貴範(関西学院大)、山本昭二(関西学院大)
プログラム委員長：中西通雄(阪大)
プログラム委員：飯倉道雄(日本工大)、角田博保(電通大)
河合和久(豊橋技科大)、辰己丈夫(神戸大)
高橋参吉(大阪府立高専)、中沢清(関学大)
地道正行(関学大)、渡辺博芳(帝京大)

照会先 澤田伸一 E-mail:sawada@col.tokyoseitoku.ac.jp

◆情報システムと社会環境研究会

第80回研究会は「電子政府・自治体」をテーマとして情報システムの開発、運用、活用ならびに関連した研究に携わる方々の発表と討論を予定しております。一般発表の他に関係者からの2件の招待講演を行います。テーマに限定されることなく、情報システムの開発、利用などを通じて社会・組織とシステムのかかわりが今後どうなっていくかに焦点をあてた発表を歓迎いたします。

招待講演：弁護士 岡村久道氏「法曹界からみた電子化自治体(仮題)」
京都府IT化担当殿「京都府における電子化政策(仮題)」

日程 平成14年6月22日(土)
会場 同志社大学今出川キャンパス
発表申込締切 平成14年3月29日(金)
照会先 金田重郎(同志社大)
E-mail:skaneda@mail.doshisha.ac.jp Tel (075)251-3872
Fax (075)251-3872

◆高品質インターネット研究会

日程 平成14年6月26日(水)
会場 茂庭荘(もにわそう)(仙台市太白区)
議題 テーマ：インターネット一般
発表申込締切 平成14年4月18日(木)
申込/照会先 E-mail:itrc-meet11-worker@itrc.net
*日本学術振興会産学協力研究委員会(インターネット技術第163委員会(ITRC))、日本学術振興会未来開拓学術研究事業「高度マルチメディア応用システム構築のための先進的ネットワークアーキテクチャの研究」(JSPS-RFTF97R16301)、電子情報通信学会(インターネットアーキテクチャ研究会(IA)、インターネット時限研究会(IRC))と共催。

◆システムソフトウェアとオペレーティング・システム研究会

日程 平成14年6月27日(木)・28日(金)
会場 沖縄ムービーホテル
議題 テーマ：マルチメディアネットワーク社会(inter, intra, extranets)のシステムソフトウェアと応用技術、ならびにシステムソフトウェア一般
発表申込締切 平成14年4月19日(金)
照会先 河野健二(電通大) E-mail:kono@cs.uec.ac.jp
Tel (0424)43-5329 Fax (0424)43-5334
*電子情報通信学会(コンピュータシステム研究会)と共催。
*申込みは、発表題目、発表者名、所属、概要(50文字程度)、連絡先を明記の上、照会先までE-mailにてお送りください。Subject欄には、[IPSP&CPSY Okinawa]と明記してください。申込みを受理した旨メールを差し上げます。もし、受理した旨のメールが届かない場合には、再度問い合わせしてください。
*詳細は、<http://www.ht.sfc.keio.ac.jp/SIGOS/>に掲示します。

◆知的都市基盤研究グループ

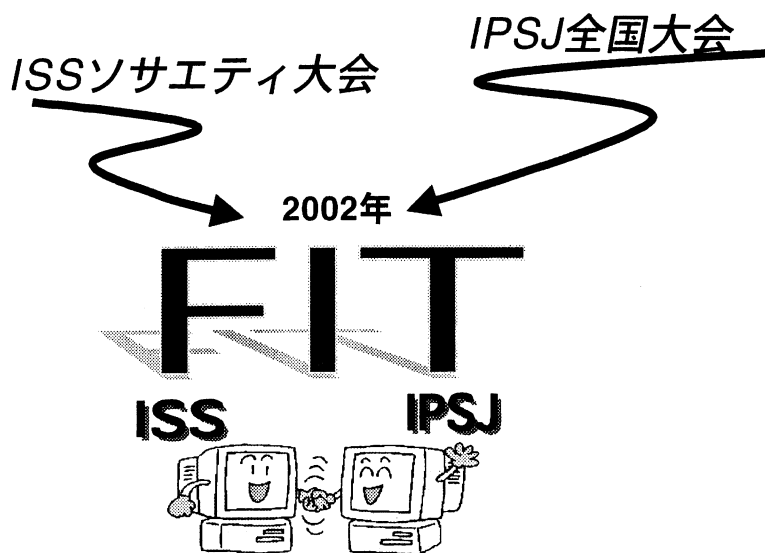
日程 平成14年6月3日(月)
会場 情報処理学会会議室(東京都港区芝浦)
議題 テーマ：情報が拓く未来都市設計図
発表申込締切 平成14年3月29日(金)
照会先 大内一成(東芝研究開発センター)
E-mail:kazushige.ouchi@toshiba.co.jp Tel (044)549-2286
Fax (044)520-1308

◆情報家電コンピューティング研究グループ

第3回情報家電コンピューティング研究グループ発表会を以下の通り開催いたしますので、多数の発表申込みをお願いいたします。
日程 平成14年6月21日(金)
会場 大阪大学コンベンションセンター2F会議室3
議題 情報家電一般
発表申込締切 平成14年5月1日(水)
照会先 寺田 努(阪大) E-mail:tsutomu@cmc.osaka-u.ac.jp
Tel (06)6879-8796 Fax (06)6879-8794
*受付後にE-mailで返信いたしますので、返信のない方は別途ご連絡ください。
*情報家電コンピューティング研究グループのWebページ <http://www.mkg.sfc.keio.ac.jp/IAC/>



FIT2002講演募集案内



電子情報通信学会の情報・システムソサイエティ (ISS)と情報処理学会 (IPSJ)は、2002年から「情報科学技術フォーラム (FIT: Forum on Information Technology)」を開催致します。これは、従来のISSソサイエティ大会とIPSJ全国大会の流れを汲むものですが、従来の大会の形式にとらわれず、新しい発表形式を導入し、タイムリーな情報発信、議論・討論の活性化、他領域研究者との交流などを実現したいと考えています。FIT開催の主旨・経緯につきましては、FITホームページ (<http://www.ipsj.or.jp/katsudou/fit/01FIT.html>) をご覧下さい。

第一回目となるFIT2002は2002年9月25～28日に東工大 (大岡山) で開催されます。下記の要領で論文発表を募集します。FITの設立に伴い新たに査読付き論文を企画しました。査読付き論文の採録率は1/3以下とし、情報技術レターズ (Information Technology Letters) として独立した講演論文集とします。さらに、その中からベストペーパー賞を選定致します。皆様、奮ってご応募下さい。なお、査読付き論文に投稿されて不採録となった場合には、原則的に一般論文として扱います。査読付き論文、一般論文ともに2ページです。講演申込要領の詳細は、決定次第 FITホームページでお知らせ致します。また、イベントとして、大型研究プロジェクトの紹介、会員を対象とした啓蒙・講習、各種コンテストの結果発表、一般 (非会員も) を対象とした情報技術の啓蒙等を企画しております。こちらも、順次 FITホームページ・会告等でお知らせ致します。

査読付き論文：

〔インターネット登録・変更・投稿締切り〕

平成14年6月20日 (木) 15:00 (厳守)

一般論文：

〔インターネット登録締切り〕

平成14年7月1日 (月) 17:00 (厳守)

〔インターネット変更締切り〕

平成14年7月8日 (月) 15:00 (厳守)

〔インターネット投稿締切り〕

平成14年8月1日 (木) 15:00 (厳守)

平成14年4月1日より受付開始！！
皆様奮ってご応募下さい。

CALL FOR PAPER

APCHI 2002

(5th Asia Pacific Conference on Computer Human Interaction)

Institute of Software, Beijing, China

Nov. 1~4, 2002

<http://iel.iscas.ac.cn/apchi/index.htm>

The Fifth Asia-Pacific Conference on Computer-Human Interaction (APCHI 2002) will be held at the Institute of Software (IOS), Beijing, China, one of the most promising institutes in the Chinese Academy of Sciences. APCHI 2002 will bring together HCI scholars, engineers and computer practitioners in business and industry to present and discuss their latest work, exchange and share their experiences, and explore new ideas and research results on all aspects of Computer-Human Interaction. APCHI 2002 is proudly sponsored by International Federation of Information Processing Technical Committee on Human-Computer Interaction (IFIP TC13), IEEE-CS China Section, Microsoft Research in Asia, Chinese Academy of Sciences, National Natural Science Foundation of China.

CONFERENCE TOPICS

Submissions may cover any topic indicated in the list below. Other topics are also welcome:

- ◆ HCI method, practice, and theory
- ◆ Theory, model, and modeling in user, interface and domain
- ◆ Theory, method and implementation of usability practice
- ◆ User interface software architecture, tool and technology
- ◆ Method, model and tool for user-centered and organization-driven design and development
- ◆ Case study of user interface design and development
- ◆ Innovative user interfaces, including pen, speech, gesture, multi-modal, multimedia, virtual reality, augmented reality
- ◆ Human computer interactions and user interfaces in mobile, ubiquitous and pervasive computing
- ◆ Perceptual user interfaces and adaptive user interfaces
- ◆ Implementations of cognitive psychology human-computer interface
- ◆ Human computer interactions and user interfaces for disability

SUBMISSION

- ◆ Submissions may be in the form of a full paper, a poster, technical notes or a workshop. All submissions should report original work and must not have been published previously. Submissions must be in the English language.
- ◆ Submissions will be reviewed by an international reviewer committee. The acceptance criteria will include the accuracy and originality of ideas, the clarity and significance of results, and the quality of the presentation.

A. **IMPORTANT DATES:** Deadline date for ALL categories is 20th April 2002.

Deadline for all submission : April 20, 2002

Deadline for Discount Registration: July 15, 2002

Date of conference: November 1st 2002 to November 4th 2002

B. **SUBMISSION FORMAT**

- Prospective authors are invited to submit three hard copies to:

Prof. Dai Guozhong
Institute of Software
Chinese Academy of Sciences
Zhongguancun 4th street, No. 4
Beijing 100080 China

Email: apchi2002@iel.iscas.ac.cn
guozhong@admin.iscas.ac.cn
Tel: (86-10) 62552013
Fax: (86-10) 62562533

- Also electronic submission:

Conference Web site
Apchi2002@iel.iscas.ac.cn

<http://iel.iscas.ac.cn/apchi/submission/index.htm>

TUTORIAL

User-Interface Design for Work, Play, and On the Way Nov. 1st 2002

Topic: The principles of effective visual communication, web application design, mobile device user-interface design, metaphor design, and cross-cultural user-interface design

Tutors: Aaron Marcus, President, Aaron Marcus and Associates, California, USA

Web: <http://www.AMandA.com>

CONFERENCE COMMITTEE

- ▶ *Conference Organizing Committee:*

Chair: Guozhong Dai

Committee: Guoping Wang, Hongan Wang, Ting Fang, Xiaolan Fu, Youdi Cheng, Yuanchun Shi, Zhiwei Guan

- ▶ *Conference Program Committee:*

Chair: Kan Zhang

Committee: Guangyou Xu, Guozhong Dai, Hongan Wang, Hua Shu, James Landay, Jian Wang, Jiro Tanaka, John Canny, John Long, Judy Hammond, Kari-Jouko Raiha, Kee Yong Lim, Linda Herman, Masaaki Kurosu, Lei Li, Sharon Oviatt, Shihai Dong, Wenli Zhu, Xiangshi Ren, Xiaolan Fu, Xiaowei Yuan, Xiaozong Yang, YK Leung, Youdi Chen, Yuanchun Shi, Zhengjie Liu, Zhiwei Guan, Pei-Luen Patrick Rau, Qingyi Hua

情報処理学会論文誌
「コラボレーションアートとネットワーク
エンタテインメント」特集への論文投稿のご案内

論文誌編集委員会

情報処理学会の論文誌において、下記の要領で「コラボレーションアートとネットワークエンタテインメント」をテーマに特集号を企画しております。複数の人が協調してアートやエンタテインメントを行うコラボレーションアートとネットワークエンタテインメントに関する論文の特集号であり、当学会のこれらに関した研究会、シンポジウム、ワークショップ、国際会議等で発表された方々、およびこれらに関連した研究開発者の方々に対して、広く論文を募集いたしますので、奮ってご投稿くださいますようお願いいたします。

対象分野 コラボレーションアートとネットワークエンタテインメントに関連した分野全般

- ・コラボレーションアート
- ・ネットワークエンタテインメント（ゲームを含む）
- ・ネットワークアプリケーション（無線通信等を使用したアプリケーションを含む）
- ・人工現実感
- ・この他計算機や電子機器を用いて行うアートとエンタテインメントに関するものであれば広く一般

投稿要領

論文の執筆要領 「情報処理学会論文誌」原稿執筆案内によります。原稿執筆案内は本会Webサイト (<http://www.ipsj.or.jp/toukou/kitei/journal.html>) に掲載されています。

査読手続き 通常の論文誌と同一ですが、特集号編集期限の関係上、著者への照会期間は通常（3カ月）より短縮されますので、投稿に際しあらかじめご了承ください。

投稿締切 2002年6月28日（金）
投稿論文には「コラボレーションアートとネットワークエンタテインメント」特集と朱書きしてください。

特集号予定 2003年2月号

△▼△▼ △▼△ ▼▲▼ ▲▼▲▼

支部だより

情報処理学会支部連絡先

北海道支部：北海道大学工学部情報科学系

〒060-8628 北海道札幌市北区北13条西8丁目

E-mail:hokkaido@ipsj.or.jp Tel/Fax (011) 776-3077

東北支部：東北大学大学院情報科学研究科内

〒980-8579 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉05

E-mail:t2@ecei.tohoku.ac.jp Tel (022) 217-7148 Fax (022) 263-9414

東海支部：(株)NTTデータ東海支社内

〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦2-17-21 NTTDATA伏見ビル

E-mail:t-ipsj@tcp-ip.or.jp Tel (052) 204-4517 Fax (052) 204-4521

北陸支部：北陸先端科学技術大学院大学情報科学研究科内

〒923-1292 石川県能美郡辰口町旭台1-1

E-mail:murakosi@jaist.ac.jp Tel (0761) 51-1262

Fax (0761) 51-1360

関西支部：(財)関西情報センター内

〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1-3-1-800 大阪駅前第1ビル8F

E-mail:infor-soci@kiis.or.jp Tel (06) 6346-2543 Fax (06) 6346-2443

中国支部：広島大学大学院工学研究科内

〒739-8527 広島県東広島市鏡山1-4-1

E-mail:nakano@eml.hiroshima-u.ac.jp Tel (0824) 24-7663

Fax (0824) 22-7195

四国支部：徳島大学工学部知能情報工学科内

〒770-8506 徳島県徳島市南常三島町2-1

E-mail:fuketa@is.tokushima-u.ac.jp Tel (088) 656-7564

Fax (088) 656-7564

九州支部：(財)九州システム情報技術研究所研究企画部内

〒814-0001 福岡県福岡市早良区百道浜2-1-22 福岡SRPセンタービル7F

E-mail:ipsj-kyushu@isit.or.jp Tel (092) 852-3460

Fax (092) 852-3465

*各支部の最新情報は<http://www.ipsj.or.jp/>からリンクしています。

平成14年度支部総会のご案内

各支部の通常総会が下記の通り開催されますので、ぜひご出席ください。なお、各支部総会の案内状は、支部内の正会員各位に別途郵送されますが、ご欠席の場合には、必ず委任状をご返送ください。

支部	日時	会場/講演会等
[北海道支部]	4月18日（木）13：30～13：45	北海道大学学術交流会館（札幌市北区北8条西5丁目） 講演会：同日13：45～15：15 同会場 「Dharmaさまざまなインターネット端末にコンテンツを適応させるソフトウェア技術」 北山文彦（日本IBM）
[東北支部]	5月15日（水）13：00～14：00	東北大学工学部電気情報系451・453号室（予定） 講演会：同日14：40～16：10 101大講義室（予定）
[東海支部]	5月10日（金）14：30～	愛知厚生年金会館（名古屋市千種区池下町2-63） 特別講演会「話し言葉処理研究事始め一次世代ヒューマンインタフェース技術をめざして」 稲垣康善（名大）
[北陸支部]	5月10日（金）14：30～15：20	北陸先端科学技術大学院大学情報科学研究科研究III棟5F コラボレーションルーム7（予定） 講演会：同日16：20～17：20（予定）

[関西支部] 5月17日（金）14：00～
会場：大阪市内（予定）

[中国支部] 5月10日（金）14：10～14：50
中国電力（株）2号館8F大会議室（広島市中区小町4-33）
特別講演会：同日15：00～16：30

[四国支部] 5月9日（木）15：00～15：30
徳島大学工業会館（徳島市南常三島町2-1）

[九州支部] 5月10日（金）14：00～
九州大学箱崎キャンパス（福岡市）
特別講演会「データベースシステムー過去、現在および将来ー」 牧之内顕文（九大）

北海道支部 「平成13年度支部奨励賞」の表彰

平成13年度北海道支部奨励賞は、下記の5君に授与されました。

論文発表：情報処理北海道シンポジウム2001

○植松 智君（北大）

「帰納的学習を用いた電子メール返信文自動生成手法の概要」

○尾崎史典君（北海道情報大）

「遠隔教育における学習支援メディアシステムの実装について」

○塚本義和君（北海道工業大）

「手書き漢字認識におけるSVMの実験的検証」

論文発表：平成13年度北海道支部大会（電気関係学会北海道支部連合大会）

○土橋宜典君（北大）

「コンピュータグラフィックスを用いたリアルな画像生成のため

のレンダリングパラメータ決定支援手法]
 ○伊藤洋平君 (北海道工業大)
 「教師信号付与による揺らぎ駆動3層NNの学習高速化」

△▽△▽ △▽△ ▽△▽ ▲▽▲▽

平成14年度もWWW購読サービスの会誌/論文誌を無料で閲覧できます

電子化専門委員会

平成12年より開始しております会誌/論文誌のWWW購読サービスは、平成14年度も今年度同様、試験的運用のため無料といたしますのでぜひご利用ください。

申込み等の詳細はWebサイトをご覧ください。
<http://www.ipsj.or.jp/library/wwwservicefree.html>

また、ご好評をいただいております他の電子サービス (メール転送、メール配信) も併せてご利用ください。

照会先 情報処理学会 システム企画担当

△▽△▽ △▽△ ▽△▽ ▲▽▲▽

会員の皆様へのお知らせ・お願い

●平成14年度会費、論文誌購読費および研究会登録費の納入について
 会員 (一括扱い会員は除く) の方は、平成14年度会費、論文誌購読費および研究会登録費の納付書 (払込取扱票) にてご納入ください。その際、領収書は必ず保存願います。

なお、4月以降のご納入は郵便局利用のみとなりますのでご注意ください。

●口座自動振替登録者の方へ

平成14年度会費、論文誌購読費および研究会登録費を3月27日 (水) に振替させていただきます。

預金残高をご確認いただき、振替額不足にならないようご注意ください。振替された場合には、通帳へ以下のように記帳されます。

- 銀行口座登録の方: 「ダイヤモンドファクター」「コウザフリカエ」「DF・ジョウショカイヒ」
- 郵便局口座登録の方: 「会費 ジョウショガックイ」

●大学学部および修士・博士課程卒業 (修了) 予定の学生会員の方へ
 卒業に伴う機関誌送付先等の会員登録データ変更連絡は早めにお願います。また、学生会員を継続されます場合には、学歴データ (進学校名・進学コース・修了予定年月等) をご連絡ください (E-mail, Fax可)。

●新入会勧誘のお願い

本学会に入会ご希望の方がいらっしゃいましたら、ぜひご紹介ください。

Webサイト (<http://www.ipsj.or.jp/mousikomi/m-nyukai.html>) からの申込みが簡単便利です。

関連学会の電気・電子情報通信・照明・映像情報メディア・IEEE各学会会員の方が正会員として入会をご希望の場合、在会証明書等を入会申込時に添付されますと入会金 (2,000円) が免除になります。

賛助会員 (1口5万円:口数により優遇あり)、購読員・会誌購読員・論文誌購読員への申込みをご希望の場合には、<http://www.ipsj.or.jp/nyukai/shubetu.html> をご参照いただき、専用申込書を印刷してご利用ください。

●協力協定締結学会との正会員費割引について

協力協定締結学会 (IEEEの正会員) 会員の当会正会員年会費10%割引を平成12年度より実施しております。会費割引を希望する会員の方は、その旨をIEEE会員証のコピーもしくは会員番号を添付し、下記照会先に申請してください。

会費割引の対象は、毎年翌年度会費請求時の当該年度正会員年会費とし、それ以外の費用を割引申請することはできません、また、適用はIEEEへの正会員在会照会后になりますのでご注意ください。

平成14年度会費をご入金済みの方で、割引を申請された場合には、会費割引は次年度会費に繰越とさせていただきますのでご承知願います。

照会先 情報処理学会 会員担当

◆各種問合せ先 (社) 情報処理学会 (本部) ※支部所在地等詳細はリンクされている各支部ページでご参照ください。
 〒108-0023 東京都港区芝浦3-16-20 芝浦前川ビル7F
 Tel(03)5484-3535 Fax(03)5484-3534 <http://www.ipsj.or.jp/>

担当	E-mail	項目
総務	somu@ipsj.or.jp	理事会、支部、役員選挙、名誉会員
会員	mem@ipsj.or.jp	入会、会費、変更連絡、退会、在会証明、会員証
経理	keiri@ipsj.or.jp	出納
システム企画	sys@ipsj.or.jp	システム企画、電子化専門委員会
調査研究	sig@ipsj.or.jp	研究会登録、研究発表会、シンポジウム
事業	jgyo@ipsj.or.jp	全国大会、連続セミナー、プログラミング・シンポジウム
国際	intl@ipsj.or.jp	国際会議、IFIP委員会
図書	tosho@ipsj.or.jp	出版物購入
会誌	editj@ipsj.or.jp	会誌「情報処理」の掲載内容、広告掲載、転載許可
論文誌	editl@ipsj.or.jp	情報処理学会論文誌、出版
規格部 (情報規格調査会)	standards@itscj.ipsj.or.jp	標準化フォーラム 〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館308-3 Tel(03)3431-2808 Fax(03)3431-6493 http://www.itscj.ipsj.or.jp/

会議案内 (協賛・後援)

◆: 本会協賛・後援 1. 開催日 2. 会場 3. 照会先 4. その他

【国内会議】

◆ロボット工学セミナー第13回シンポジウム「ウェアラブル・ロボティクスの現状と将来」

1. 平成14年4月26日 (金) 2. 東京理科大学神楽坂校舎
3. Tel (03) 3812-7594 E-mail: seminar@rsj.or.jp
(社) 日本ロボット学会 講習会係

◆ロボット工学セミナー第14回シンポジウム「ロボットの作り方—ハードウェア編」

1. 平成14年5月20日 (月) 2. 東京工業大学百年記念館
3. Tel (03) 3812-7594 E-mail: seminar@rsj.or.jp
(社) 日本ロボット学会 講習会係

◆第7回「知能メカトロニクスワークショップ」

1. 平成14年8月29日 (木) ~ 30日 (金) 2. 情報プラザ
3. Tel (082) 921-3121 (ext.404) 広島工業大学工学部知能機械工学科内「知能メカトロニクスワークショップ」事務局

【国際会議】

◆Seventh IEEE International High-Assurance System Engineering Symposium 2002 (HASE2002)

1. 平成14年10月23日 (水) ~ 25日 (金) 2. 東京大学
3. Tel (03) 5476-1103 E-mail: nakamoto@ct.jp.nec.com
NEC 中本幸一

◆ジョイント光メモリ国際シンポジウム2002 (ISOM/ODS2002)

1. 平成14年7月7日 (日) ~ 11日 (木) (予定) 2. 米国ハワイ州ハワイ島コナ 3. Tel (03) 5814-5800 (財) 日本学会事務センター 学術講演会開催業務部

◆15th International Symposium on System Synthesis (ISSS2002)

1. 平成14年10月2日 (水) ~ 4日 (金) 2. 京都ロイヤルホテル
3. Tel (075) 753-4804 E-mail: izumi@kuee.kyoto-u.ac.jp
京都大学大学院情報学研究科通信情報システム専攻 泉 知論

△▼△▼ △▼△ ▼△▼ ▲▼△▼

その他のお知らせ

○「大川情報通信基金・2002年度研究助成」募集

情報・通信に関する調査・研究を助成しています。詳細は下記照会先にお問い合わせください。

応募締切 平成14年3月31日 (日) 消印有効

照会先 〒163-0217 東京都新宿区西新宿2-6-1 新宿住友ビル17F
(株) CSK内 (財) 大川情報通信基金事務局

E-mail: OOKAWAKIKIN_KD@cii.csk.co.jp Tel (03) 5321-3958

Fax (03) 5321-3959 <http://www.csk.co.jp/tof/>

○「2002年度大川賞・大川出版賞」候補者推薦募集

情報・通信分野への貢献が顕著な個人を表彰する大川賞、ならびに大川出版賞：同分野における優れた図書を表彰する大川出版賞の候補者推薦を募集します。詳細は下記照会先にお問い合わせください。

推薦締切 いずれも平成14年4月30日 (火)

照会先 (財) 大川情報通信基金事務局 (前記参照)

△▼△▼ △▼△ ▼△▼ ▲▼△▼

掲載論文一覧

(掲載順, 所属は現在のものを記載)

情報処理学会論文誌: Vol.43 No.3

■形態素解析のための拡張統計モデル

浅原正幸, 松本裕治 (奈良先端大)

■最適解探索に基づく日本語意味係り受け解析

平川秀樹 (知識メディアラボラトリ)

■ゲームの解手順の一般化とある詰将棋の数え上げ

野下浩平, 飯田崇仁 (電通大)

■データベース検索用音声対話システムにおける移植性の高い意味理解部・検索部の構築と評価

小暮 悟, 中川聖一 (豊橋技科大)

■周波数ホッピングと変形離散コサイン変換によるデジタル音楽への電子透かし法

岩切宗利, 松井甲子雄 (防衛大)

■自己計測機能を含む並行プログラムの開発における計測仕様書とその応用

野中裕介 (九大), 程 京徳 (埼玉大)

牛島和夫 (九州システム情報研)

■Z-routing: イレギュラーネットワークにおける適応型ルーティングに関する研究

井川郁哉 (神戸大), 舟橋 啓 (三重大)

■チャンネルの使用条件に基づいたアウトプットセレクションファンクションに関する研究

杉山伸悟 (静岡日電ビジネス), 舟橋 啓 (三重大)

■確率的コーラムシステムに基づく負荷分散アルゴリズムとその実験的評価

吉村英明, 角川裕次, 阿江 忠 (広島大)

■Autonomous Integrated Services Allocation

Hélène Arfaoui, Kinji Mori (Tokyo Institute of Technology)

■窓口業務アプリケーションフレームワークwwHwwにおけるフォームナビゲーション機能のXMLによる実現方式

藤原克哉, 中所武司 (明大)

■一斉授業の情報化のための電子黒板ミドルウェアの基本構成と試作

坂東宏和, 杉崎知子, 加藤直樹, 澤田伸一, 中川正樹 (農工大)

■戸口伝言板における匿名化の提案

瀬川典久 (東北大)

村山優子, 権藤広海, 山根信二, 宮崎正俊 (岩手県立大)

■Optimum Estimation of Local Fractal Dimension Based on the Blanket Method

Sonny Novianto, Yukinori Suzuki

Junji Maeda (Muroran Institute of Technology)

情報処理学会論文誌: Vol.43 No.SIG2 (TOD13)

■日英言語横断検索における関連性の重ね合わせモデルの特性

金沢輝一 (東大), 相澤彰子, 高須淳宏, 安達 淳 (情報学研)

■検索実験における評価指標としての平均精度の性質

岸田和明 (駿河台大/情報学研)

■空間分割型CL-LSIによる大規模言語横断情報検索

森 辰則 (横浜国立大), 國分智晴 (東芝), 田中 崇 (横浜国立大)

■重要文抽出, 自由要約作成に対応した新聞記事要約システムYELLOW

大竹清敬 (ATR), 岡本大吾, 児玉 充, 増山 繁 (豊橋技科大)

■大規模テストコレクションNTCIR-2の構築—言語横断的プーリングの評価への影響—

栗山和子 (情報学研), 吉岡真治 (北大), 神門典子 (情報学研)

■検索課題の難易度を考慮したテキスト検索システムの評価

江口浩二, 栗山和子, 神門典子 (情報学研)

■印象に基づくマルチメディアデータの相互アクセス法

宝珍輝尚, 都司達夫 (福井大)

■XML文書の文書構造と内容を用いた部分文書の抽出手法

絹谷弘子, 波多野賢治 (奈良先端大)

吉川正俊 (奈良先端大/情報学研), 植村俊亮 (奈良先端大)

■グラフモデルの提案とテキスト検索システムへの適用による評価

富田準二, 竹野 浩 (NTT), 菊井玄一郎 (ATR)

林 良彦, 池田哲夫 (NTT)

■コンテンツの意味を反映したメディア検索エンジンの特許取得によるマルチメディアデータベースの権利保護方式

佐々木秀康, 清木 康 (慶大)

■時空間的文脈に応じた動的関連性計量機構を有する異種データベース間結合方式

石橋直樹 (慶大), 細川宜秀 (筑波大), 清木 康 (慶大)

■データの相関性とアクセス頻度を考慮した放送スケジューリング

内田 渉, 原 隆浩, 塚本昌彦 (阪大)
矢島悦子 (エフエム大阪), 西尾章治郎 (阪大)

■データベース移動に基づく分散データベースシステムにおける並行処理制御機構

秋山豊和 (阪大), 酒井 仁 (キヤノン)

原 隆浩, 西尾章治郎 (阪大)

■凸多面体を用いた次元縮小法と高次元要素

安 際元, 古瀬一隆, 陳 漢雄 (筑波大)
石川雅弘 (農業生物資源研), 大保信夫 (筑波大)

■Webコンテンツ再利用のための動的なライセンス合意手法

安川美智子 (京大), 山田 篤, 星野 寛 (京大/京都高度技術研)
大瀬戸豪志 (京大/立命館大), 岩井原瑞穂, 上林彌彦 (京大)

■次元数のばらつきに対応した一般射影クラスタリング

古瀬一隆 (筑波大), 石川雅弘 (農業生物資源研)
陳 漢雄, 大保信夫 (筑波大)

■3次元CGコンテンツとその属性情報の自立的呈示方式

灘本明代 (神戸大), 矢部武志 (オラクル)
四方正輝 (神戸大), 田中克己 (京大)

■ドキュメントデータ群を対象とした文脈依存動的クラスタリングの再帰的適用による意味的知識発見方式とその実現

図子泰三, 吉田尚史, 清木 康 (慶大)

情報処理学会論文誌: Vol.43 No.SIG3 (PRO14)

■属性文法の系統的デバッグ法

佐々木昆, 池添洋平, 佐々政孝 (東工大)

■Addistant: アスペクト指向の分散プログラミング支援ツール

立堀道昭 (筑波大), 千葉 滋 (東工大/科技団), 板野肯三 (筑波大)

■入れ子関数を利用したマルチスレッドの実現

田畑悠介 (京大)
八杉昌宏 (京大/科技団), 小宮常康, 湯浅太一 (京大)

■Javaバイトコード変換による細粒度CPU資源管理

速水雄太, 田浦健次郎, 米澤明憲 (東大)

■名前呼び環境PCFの意味論

須藤正人 (松下電器), 西崎真也 (東工大)

■変換戦略の記述に基づくプログラムの自動生成システムの実装

横山哲郎, 篠笠 功 (東大), 胡 振江 (東大/科技団)
武市正人 (東大)



会誌「情報処理」のオンデマンドパブリッシング サービス開始のお知らせ

—好みの記事を集めてオリジナルの本を作ることができます—

情報処理学会では、会誌掲載記事のデジタルデータとしてのメリットを活かし、会員サービスの強化および会員外への情報提供を積極的に推進したいと考えておりましたが、このたび、コンテンツワークス(株)が運営するオンデマンド出版サービス「BookPark」を利用することにより、コンテンツ単位でのオンデマンド印刷が可能となりましたのでお知らせいたします。

このBookParkのサービスは、指定された複数のコンテンツをまとめて製本し、購入者へ1冊単位でお届けするというものです。サービスは有料ですが、当会個人会員は特別価格にて利用できます。

「連載をまとめて読みたい」という方、「自分の専門分野に関する記事を集めたい」という方に最適です。簡単に自分だけのオリジナルの本を作ることができます。

サービスは12月20日(木)より開始しております。本会WWWトップページからもリンクを張っておりますので、ぜひ一度お立ち寄りください。

寄贈図書一覧

(02-05) 合田 靖(著): "ASPによるXMLアプリケーション開発技法", 233p, (株)ソフト・リサーチ・センター, (2002-01): 2,400円+税
(02-06) 小川 泰(著): "岩波 科学ライブラリー-83 かたち探検隊", 116p, (株)岩波書店, (2001-1): 1,100円+税
(02-07) Jeffrey Dean(著): "LPI Linux認定試験イックリファレンス", 741p, (株)オライリー・ジャパン, (2002-1): 4,900円+税
(02-08) Cynthia Gibas, Per Jambeck(著): "実践バイオインフォマティクス・ゲノム研究のためのコンピュータスキル", 427p, (株)オライリー・ジャパン, (2002-1): 4,200円+税
(02-09) Oralf Kirch, Terry Dawson(著): "Linuxネットワーク管理 第二版", 619p, (株)オライリー・ジャパン, (2001-12): 5,200円+税
(02-10) Jason Hunter, William Crawford(著): "Javaサーブレットプログラミング 第二版", 767p, (株)オライリー・ジャパン, (2002-1): 5,200円+税

人材募集

(有料会告)



申込方法：任意の用紙に件名、申込者氏名、勤務先、職名、住所、電話番号および請求書宛先などを記載し、掲載希望原稿（[募集職種、募集人員、(所属)、専門分野、(担当科目)、応募資格、着任時期、提出書類、応募締切、送付先、照会先]）を添えて下記の申込先へE-mail、Faxまたは郵送にてお申し込みください。

*都合により編集させていただく場合がありますので、ご了承ください。

申込期限：毎月15日を締切日とし翌月号（15日発行）に掲載します。

掲載料金：国公立教育機関、国公立研究機関 20,000円（+税）

賛助会員（企業） 30,000円（〃）

賛助会員以外の企業 50,000円（〃）

申込先：情報処理学会 会誌部門（有料会告係） E-mail:editj@ipsj.or.jp Fax (03) 5484-3534

*特に指定がないかぎり履歴書には写真を貼付のこと

■高エネルギー加速器研究機構計算科学センター

募集人員 助手 1名

専門分野 計算科学センターにおいて、主として測定器シミュレーションソフトウェアの開発研究を行うとともに、センターが運用するシステムおよびサポートするソフトウェアライブラリーの整備維持を分担する

応募資格 博士の学位を有する、またはそれと同等以上の業績を有すること

着任時期 採用決定後、できるだけ早い時期

提出書類 履歴書、研究歴、発表論文リスト、論文別刷（5編以内）、着任後の抱負、推薦書または意見書

応募締切 平成14年3月29日

送付先 〒305-0801 茨城県つくば市大穂1-1 高エネルギー加速器研究機構 機構長 菅原寛孝 「人事公募関係」と朱書
照会先 高エネルギー加速器研究機構 計算科学センター長 渡瀬芳行 E-mail: Yoshiyuki.Watase@kek.jp

Tel (0298)64-5472 Fax (0298)64-4402 <http://info-pub.kek.jp/jinji/>

■島根大学

募集人員 (a) 助教授 1名 (b) 助教授または講師 1名

所属 (a) 総合情報処理センター（設置予定） (b) 総合理工学部数理・情報システム学科情報分野

専門分野 (a) 情報工学または情報科学 (b) 計算機工学/計算機科学 特にオペレーティング・システム、コンパイラ、計算機ネットワーク、画像工学、計算機システムの各分野を優先します

担当科目 (a) コンピュータネットワーク・計算機システムの管理、研究、開発および情報工学の演習・実習、その他

(b) 原則として専門分野に近い情報系の講義・演習・実験など

応募資格 (a) コンピュータネットワークおよび計算機システムの管理ができる、博士号取得者で、教育研究に熱意のある方

(a) 博士号取得者で教育研究に熱意のある方。国籍、性別、宗教を問わない

着任時期 (a) 平成14年4月1日以降 (b) 平成14年10月1日以降 それぞれできるだけ早い時期

提出書類 履歴書、研究業績（業務経歴を含む）、主要論文または報告書の別刷（5編以内、コピー可）、今後の教育・研究に対する抱負、参考意見をいただける方の氏名と連絡先（2名）

* (a) は上記に加えコンピュータネットワークおよび計算機システム管理・仕様策定などの経歴も記載のこと

応募締切 (a) 平成14年3月29日（必着） (b) 平成14年5月10日（必着）

送付先 〒690-8504 島根県松江市西川津町1060 島根大学 (a) 情報処理センター長 森本直人 (b) 総合理工学部長 宅和暁男
郵送の場合は (a) 「総合情報処理センター教官応募書類在中」 (b) 「数理・情報システム学科情報分野教官応募書類在中」と朱書し書留

照会先 総合理工学部数理・情報システム学科 會澤邦夫 E-mail: aizawa@cis.shimane-u.ac.jp Tel/Fax (0852)32-6475

<http://www.cis.shimane-u.ac.jp>

その他 (a) 本センターは平成14年度より、新たに総合情報処理センターとして設置予定です。着任後は総合理工学部数理・情報システム学科とセミナーなどによる交流を前提としています。交流の形態などの詳細は照会先へご照会ください

(a), (b) どちらも選考にあたっては書類審査後、面接を実施することがあります。選考結果は応募者ご本人に通知します

■電気通信大学大学院情報システム学研究科

募集人員 教授 1名
所 属 情報メディアシステム学講座
専門分野 情報メディアシステム学
担当科目 メディア基盤学 (情報通信, マルチメディア処理, ユーザインタフェース, メディア論などを含む)
応募資格 博士の学位を有し, 大学院博士後期課程を担当できる方. 大学, 研究機関などで教育研究活動の経験を有し, 着任時年齢が40歳以上である方
着任時期 採用決定後できるだけ早い時期
提出書類 履歴書 (学歴, 職歴, 学会活動, 受賞歴などを含む), 研究業績リスト (著書, 学位論文, 学術雑誌論文, 国際学会論文などに分類), 学位論文要旨, 担当職務分野に関連する主要著書・学術論文別刷 (コピー可), 研究概要および研究計画書 (2000字程度), 教育実績および教育に関する見解 (1000字程度), 着任可能時期, 健康診断書, 参考となる意見を伺える2名の氏名と連絡先
*応募書類は原則として返却いたしません. ただし, 著書については, 返却を希望され, あらかじめお申し出をいただいた場合は, 返却いたします
応募締切 平成14年5月8日 (必着)
送付先/照会先 〒182-8585 東京都調布市調布ヶ丘1-5-1 電気通信大学大学院情報システム学研究科情報システム設計学専攻
専攻主任 渡辺俊典 E-mail: watanabe@is.uec.ac.jp 「情報メディアシステム学講座教授応募書類在中」と朱書き書留
その他 選抜方法: 書類・業績審査の後, 必要に応じてプレゼンテーションをお願いすることがあります
弊研究科につきましては, <http://www.is.uec.ac.jp/>をご参照ください

■鳥取大学工学部知能情報工学科

募集人員 教授 1名
所 属 知能制御工学講座
専門分野 制御工学, 知能制御工学, ロボット工学などの分野で, 情報工学的アプローチをされる方
担当科目 制御工学, 知的制御工学, システムモデリング, ロボット工学, 数理計画法などの科目
応募資格 博士の学位を有すること. 上記の専門分野に関し十分な研究業績を有し, 教育にも熱意があり, 大学院博士後期課程を担当できること
着任時期 決定次第なるべく早い時期
提出書類 履歴書, 業績リスト (著書, 査読付き学術雑誌論文, 査読付き国際会議論文, その他論文, 特許などに分類すること), 上記学術雑誌論文・国際会議論文の別刷 (コピー可), これまでの主要な研究状況 (2000字程度), 最近10年間の科学研究費・各種研究助成などの取得状況 (大学からの応募の場合) ならびに共同研究などの実施状況, 着任後の研究に対する抱負 (研究計画を含む・1000字以内), 教育歴, 着任後の教育に対する抱負 (1000字以内), 学会および社会における活動状況, 推薦書 (2通) または本人に関する所見を伺える方2名の氏名・連絡先
応募締切 平成14年5月10日 (必着)
送付先/照会先 〒680-8552 鳥取県鳥取市湖山町南4-101 鳥取大学工学部知能情報工学科 学科長 山本祥弘
E-mail: yamamoto@ike.tottori-u.ac.jp Tel (0857) 31-5624 Fax (0857) 31-0879 「教官応募書類在中」と朱書き書留
その他 選考方法: 学科内選考 (書類審査・なお必要に応じて面接を行うことがある) および学部内審査

■広島大学情報メディア教育研究センター

募集人員 助教授または講師 1名 (任期を5年とし, 再任可とする)
専門分野 情報工学または情報科学
職務内容 バーチャル・ユニバーシティの基盤技術の研究開発, 全学のキャンパスネットワークやコンピューティング環境の研究開発と運用支援, 教養的教育における情報教育科目の担当など
応募資格 博士の学位を有するか, それと同等の学識を有する方. 大学のコンピュータやネットワーク環境の企画開発運営に熱意がある方. 着任時の年齢は40歳以下が望ましい
着任時期 平成14年度のなるべく早い時期
提出書類 履歴書, 研究業績リスト, 主要論文などの別刷 (5編程度, コピー可), これまでの業績の概要 (A4用紙1枚程度), 着任後の職務内容に関する抱負 (A4用紙1枚程度), 本人の研究・教育業績などについて問合せのできる方2名の氏名, 住所, 所属, 職名, 電話番号, その他, 本人が有用と思う資料
応募締切 平成14年5月31日 (必着)
送付先 〒739-8511 広島県東広島市鏡山1-3-2 広島大学総務部研究協力課 「情報メディア教育研究センター教官 (助教授) 応募書類在中」と朱書き書留
照会先 情報メディア教育研究センター長 教授 石井光雄 E-mail: mishi@hiroshima-u.ac.jp Tel (0824) 24-6250 Fax (0824) 22-7043 <http://www.media.hiroshima-u.ac.jp>

■三重大学工学部情報工学科

募集人員 助手 1名
所属 コンピュータサイエンス講座
専門分野 次の3分野のいずれか (1) 計算機アーキテクチャ, 並列/分散処理システム (たとえば, プロセッサ, 並列処理LSIなどの構成/設計/処理方式) (2) 実時間高速処理システム (たとえば, 動画, 音声などのマルチメディア処理, デジタル信号処理関連の処理方式/ハードウェア構成) (3) FPGA応用, システムLSIあるいはVLSIの構成/設計 (たとえば, 実時間論理再構成技術, 低消費電力構成, ハードウェア/ソフトウェア協調設計)
応募資格 博士の学位を有する (取得見込みを含む), もしくはそれに相当する研究教育能力を有する方. 専門分野の研究を展開できる, 30歳くらいまでの方
着任時期 平成15年4月1日までのできるだけ早い時期
提出書類 履歴書, 業績調書・研究業績リスト (特許を含む) / 学会・社会における活動, 教育経験など, 主要論文別刷 (主なもの3編以内, コピー可), これまでの主要な研究内容 (A4用紙2~3枚程度), 着任後の教育研究についての抱負 (A4用紙1~2枚程度), 推薦書, 参考となる意見を伺える方の氏名と連絡先
応募締切 平成14年5月31日 (必着)
送付先/照会先 〒514-8507 三重県津市上浜町1515 三重大学工学部情報工学科 教授 近藤利夫 E-mail:kondo@arch.info.mie-u.ac.jp
Tel/Fax (059) 231-9725 「教員応募書類在中」と朱書き書留

■理化学研究所

募集人員 60名程度 (予定)
募集分野 物理学, 科学, 生物科学, 医科学, 工学の各分野で, 理化学研究所で実施可能な研究
応募資格 平成15年4月1日現在35歳未満で, 自然科学の博士号取得者またはこれと同等の能力を有すると認められる方
日本国に永住権を有さない外国人にあつては, 上記に加え次の条件を満たす方: (1) 応募日現在日本国に在住している方 (2) 日本国の大学院博士課程を修了 (見込みを含む) し, 博士号を取得 (見込みを含む) の方
着任時期 平成15年4月1日
提出書類 応募要項領布開始は4月上旬予定. 請求は下記FaxまたはE-mailへ (1) 郵便番号 (2) 住所 (3) 氏名 (漢字) (4) 氏名 (カタカナ) を記入し, 送信すること *要項代は無料
応募締切 平成15年5月31日 (必着)
送付先/照会先 〒351-0198 埼玉県和光市広沢2-1 理化学研究所 総務部人事第2課 基礎科学特別研究員担当
E-mail:wakate@postman.riken.go.jp Tel (048) 467-9268 (直通) Fax (048) 463-3687
その他 待遇など: 謝金一月額51万円程度 (社会保険料, 税込) 通勤費-実費 (上限4万5千円/月) 住宅費-家賃の一部支給
研究費-138万円/年程度
契約期間: 連続して最長3年間を限度とし, 毎年度所要の評価により契約更新
本件は当研究所予算の成立を前提としており, その事情により変更があり得る

■福岡工業大学情報工学部情報工学科

募集人員 助教授または講師 1名
専門分野 計算機ソフトウェア工学または計算機ハードウェア工学, 情報工学関連で情報ネットワークの管理運営に詳しい方
担当科目 プログラミング言語, 情報ネットワーク・演習, 計算機アーキテクチャなど
応募資格 博士の学位を有する (着任時までに取得見込み含む) 40歳以下の方
着任時期 平成14年10月1日以降のなるべく早い時期
提出書類 履歴書 (学歴, 職歴, 賞罰, 学会および社会における活動など), 研究業績リスト (著書, 訳書, 論文, 総説, 学会発表などに分類して, 共著者名をすべて記入すること. また, 査読付き論文とその他の論文を区別すること), 論文別刷, 教育研究に対する抱負
応募締切 平成14年6月6日 (必着)
送付先 照会先 〒811-0295 福岡県福岡市東区和白東3-30-1 福岡工業大学 教務課長 伊東敏明 「情報工学科教員応募書類在中」と朱書
情報工学科 学科長 松尾一壽 E-mail:ka-matuo@fit.ac.jp Tel (092) 606-4880 Fax (092) 606-1342

会員募集中

★主な活動内容

- 機関誌の発行 会誌「情報処理」(月刊)
「情報処理学会論文誌」(月刊)
- 全国大会 CD-ROM論文集発行
- 調査・研究 領域(コンピュータサイエンス, 情報環境, フロンティア)
所属の研究会, 研究グループによる発表会・シンポジウム等の開催
調査委員会による特定課題の調査研究
- 情報処理教育委員会 カリキュラム, アクレディテーション各委員会の開催
- 国際交流 IFIP, SEARCCに加盟. ACM, IEEE, KISS, CSIと提携
- 標準化 ISO/IEC JTC1 情報技術の国際標準開発に参加

情報に関心をお持ちの方でしたら, どなたでもご入会いただけます。
Webページ (<http://www.ipsj.or.jp/>) からの入会が可能です。



社団法人 情報処理学会

Information Processing Society of Japan

〒108-0023 東京都港区芝浦3-16-20 芝浦前川ビル7F

Tel 03-5484-3535 Fax 03-5484-3534 E-mail:mem@ipsj.or.jp

書評・会議レポート募集のお知らせ

情報処理学会会誌編集委員会では, 会誌「情報処理」に掲載する書評, および会議レポートを広く会員の皆さまから募集しています。

1. 募集対象 次の2種類の記事について, 原稿を募集します。

- a) 書評 一過去2年間に出版された, 本学会員にとって有益な図書についての紹介もしくは批評。
- b) 会議レポート-情報処理に関する国際規模の会議・大会の報告など, 時事性が高く, 本学会員に広く知らせる価値のある話題。

2. 応募資格 原則として本学会員に限ります。

3. 応募の手続き

1) 表題-書評の場合は, 著者名, 書名, ページ数, 発行所, 発行年, 価格, ISBNを書く。

会議レポートは, 見出しを書く。書評, 会議レポートの別を左肩に書く。

2) 評者名(会議レポートの場合は筆者名)・所属・評者連絡先(住所, E-mail, Faxなど)の記載を忘れずに。

3) 本文-書評, 会議レポートとも2100字前後で書く。

4) (必要であれば)参考文献, 付録, 図, 表をつける。

詳しくは「情報処理学会機関誌原稿執筆案内」(2000年3月号会告掲載 /<http://www.ipsj.or.jp/index-j.html>)を参照してください。

4. 原稿の取扱い 投稿された原稿は会誌編集委員会で審査し, 採否を決定します。採用にあたっては原稿の修正をお願いすることがあります。あらかじめご了承ください。

5. 照会先/応募先 (社)情報処理学会 会誌部門 E-mail:editj@ipsj.or.jp Fax (03) 5484-3534

◆◆ 43巻4号以降の有料会告について ◆◆

すでにご承知のとおり、本年3月号をもって別冊会告が廃止になります。今まで有料にて掲載させていただいていた会告につきましては、引き続き本誌巻末に新設します「有料会告ページ」へ掲載させていただきます。料金等は下記をご参照ください。

なお、下記内容以外のものにつきましては、今までどおり広告として取り扱わせていただきますのでご了承くださいませようお願いいたします。

記

■掲載条件

件名	内容	掲載単位	掲載料金（消費税別）
論文募集／ 参加者募集	国際会議，シンポジウム，ワークショップ 講演会，講習会などの論文募集・参加者募集 に限る。	1ページ，	(主催・共催)
		1/2ページまたは	1ページ 50,000円
		1/4ページ	1/2ページ 30,000円
			1/4ページ 20,000円
			(協賛) 広告として取り扱う
人材募集	国公立教育機関，国公立研究機関， 企業の人材募集	10行程度	(国公立教育機関，国公立研究機関)
			20,000円
			(賛助会員（企業）) 30,000円
			(賛助会員以外の企業) 50,000円

■申込方法

任意の用紙に、件名、申込者氏名、勤務先、職名、住所、電話番号および請求書宛先などを記載し、掲載希望原稿を添えて下記の申込先へお申し込みください。

■原稿の書き方

●行事次第書：

A4判カメラレディまたはPDFファイル（フォント埋め込み）とします。

(1ページ) 天地260mm × 左右170mm

(1/2ページ) 天地130mm × 左右170mm

(1/4ページ) 天地 65mm × 左右170mm

* A4判以外の原稿は縮小または拡大となりますのでご注意ください。

●人材募集：

次の項目を明記し、E-mailまたはFax、郵送にてお送りください。

[募集職種、募集人員、(所属)、専門分野、(担当科目)、応募資格、着任時期、提出書類、応募締切、送付先、照会先]

* なお、都合により編集させていただく場合がありますので、ご了承ください。

■申込期限

毎月15日を締切日とし、翌月号（15日発行）に掲載します。

■掲載料金

掲載号発行日に料金を請求いたしますので、3カ月以内にお支払いください。

■掲載申込先

(社) 情報処理学会 会誌担当 (有料会告係)

〒108-0023 東京都港区芝浦3-16-20 芝浦前川ビル7F

E-mail: editj@ipsj.or.jp Tel (03) 5484-3535 Fax (03) 5484-3534

入会のおすすめ

(社) 情報処理学会

<http://www.ipsj.or.jp/>

21世紀、情報技術の発展は目まぐるしいものと誰もが確信する中、社団法人 情報処理学会は、学界、産業界、官界など各界のIT専門家で構成される約3万名の会員が、最新情報掲載の会誌・論文誌・研究発表会・セミナー等各種行事等を通じて、情報技術分野の向上を図るべく研鑽、交流をいたしております。

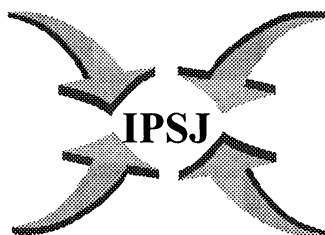
★ 企業

世界の技術動向が分かり、
次の施策に反映できます

★ 企業の技術者・研究者

★ 学界の研究者

研究成果の発表ができます
研究テーマを見つけることができ、
評価がうけられます



★ 学生

研究発表の場が充実しています
世界の技術動向が分かります

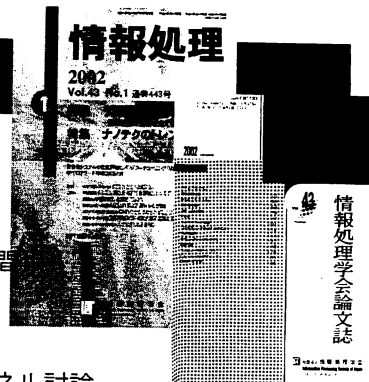
★ 学校等の教職員

最新情報を事業に活かします

★ 地方自治体等の職員

★ 海外在住の個人

活動内容



■ 機関誌の発行 <WWW購読可>

- 会誌「情報処理」(月刊 A4判/100頁程度)
各分野のトップレベルの方々が、毎月最新技術を分かりやすく解説。
- 情報処理学会論文誌 ジャーナル (月刊), トランザクション (2~4冊/年間)
最新成果の未発表投稿論文掲載 (査読有)。

■ 行事の開催

- 全国大会 約1,000件程の成果発表の一般講演に加え、招待特別講演、公開パネル討論、チュートリアル等の開催
- 研究会 研究分野別での研究発表会・シンポジウムの開催
- 国際会議およびワークショップの開催
- プログラミング・シンポジウム, 連続セミナー, 産業フォーラムを最新テーマで開催
- その他の企画 インターネットフォーラムなど

■ 情報処理教育委員会

文部科学省, 経済産業省のバックアップを得て, 我が国の情報分野の教育向上に貢献。

■ 出版

ハンドブック, 英文図書, 教科書などの発行。

■ 国際交流

情報処理国際連合 (IFIP), 東南アジア地域コンピュータ連合 (SEARCC) に加盟。IEEE, IEEE-CS, ACM, KISS, CSIなど海外学協会等との情報交換の場を提供。

■ 標準化

ISO (国際標準化機構) / IEC (国際電気標準会議) JTC1の国内審議団体として, 情報技術の国際標準開発に参加。

■ 関連学協会

日本学術会議からの情報提供。日本工学会傘下の学協会との交流。電気, 電子情報通信, 照明, 映像情報メディア各学会との大会の合同開催。

電気系6学会共通ホームページ (<http://www.ieice.org/jpn/uiei/index.html>)

■ その他

表彰, 支部, 情報発信などの活動。

会員特典

	正会員	学生会員	準会員
役員/代表会員の選挙, 被選挙権	○	×	×
総会出席権	○	×	×
会誌無料配布	○	○	○
会誌のWWW購読	○	○	○
論文誌を会員価格で購読	○	○	○
論文誌のWWW購読 (購読者のみ)	○	○	○
論文誌への投稿	○	○	○
各種行事での発表資格	○	○	○
各種行事に会員価格で聴講参加	○	○	○
本会編集図書の会員価格で購入	○	○	○
メールフォワードサービス	○	○	○
関連・協定会会の入会金免除 (電気・電子情報通信・照明・ 映像情報メディア・IEEEの各学会)	○	-	-
協定締結学会の正会員費割引	ACM 20% IEEE 10%	-	-
その他優待 (宿泊, 航空券, レンタカー等の 優待割引, 求人情報の提供)	○	○	○

会員種別／会費

- 個人会員 正会員 専門の学識または相当の経験を有する者
 学生会員 大学（含む院生）、短大、高専、専門学校またはこれに準ずる学校の在校生
 （研究生は除く）
 準会員 理事会が認めた海外在住の個人、小中学校、高校およびこれらに準ずる学校等の
 職員、地方自治体およびこれに準ずる団体の職員
- 賛助会員 本学会の目的事業を賛助する者または団体

入会金・年間会費等

	入会金*2 (消費税対象外)	会費 (消費税対象外)	論文誌（ジャーナル） (消費税込)	研究会登録*3 (消費税込)
正会員	2,000円	9,600円	6,930円	有料（毎年改定）
学生会員	-----	4,800円	6,930円	有料（毎年改定）
準会員	-----	5,700円	6,930円	有料（毎年改定）
賛助会員*1	-----	1口 50,000円	6,930円	有料（口数分無料登録）

*1 賛助会員は何口でも加入できます。入会申込書は会員担当へご請求ください。

*2 正会員入会希望の方で、電気・電子情報通信・照明・映像情報メディア・IEEE各学会員の方は、入会申込書送付の際に在会証明書等を添付していただければ入会金が免除となります。

*3 研究会登録、研究会論文誌（トランザクション）等詳細については、直接研究会担当までお問い合わせください。

入会および退会等

■ 入会について

IPSJ Webサイトまたは裏面の「入会申込書」に必要事項をご記入のうえ送付してください。同時に、入会金および会費をご送金ください。理事会（8月を除く毎月）の承認をもって会員となり、会員証を発行いたします。

■ 退会について

会員資格は毎年度（4月～翌年3月）自動継続になっております。会員継続を中止する場合には退会届（会員番号、氏名、退会年月・理由等）を書面等で提出してください。会費等が未納の場合には精算書を送付いたします。

■ 除名について

会費の滞納が1年以上におよぶときは、総会の議決を経て除名することがあります。

入会申込／照会先・振込口座

社団法人 情報処理学会 <http://www.ipsj.or.jp/>

〒108-0023 東京都港区芝浦3-16-20 芝浦前川ビル7F Tel 03 (5484) 3535 Fax 03 (5484) 3534

担当	E-mail	項目
会員	mem@ipsj.or.jp	入会、会費、変更連絡、在会証明、会員証、退会等
調査研究	sig@ipsj.or.jp	研究会登録、研究会発表会、シンポジウム、トランザクション
事業	jigyo@ipsj.or.jp	全国大会、連続セミナー、プログラミング・シンポジウム
国際	intl@ipsj.or.jp	国際会議、IFIP委員会
図書	toshou@ipsj.or.jp	出版物購入
会誌	editj@ipsj.or.jp	会誌「情報処理」の掲載内容、広告掲載
論文誌	edit@ipsj.or.jp	投稿、出版
システム企画	sys@ipsj.or.jp	WWW購読

振込口座 名義人 社団法人 情報処理学会

郵便振替 00150-4-83484 第一勧業銀行 虎ノ門支店 (普) 1013945

東京三菱銀行 虎ノ門公務部 (普) 0000608

入 会 申 込 書

★必須項目

★会員種別 1. 正会員 2. 学生会員 3. 準会員

★氏名 漢字 _____

カナ _____

ローマ字 _____

★生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日 ☆性別 1. 男 2. 女

★機関誌発送先 1. 自宅 2. 勤務先(個人) 3. 勤務先(一括・グループコード _____)

★自宅住所 〒 _____

TEL (_____) - FAX (_____)

E-mail _____

★勤務先名 _____

事業所名 _____

所属名 _____

住所 〒 _____

TEL (_____) - FAX (_____)

E-mail _____

☆卒業または卒業(修了)予定の学校(学生会員をご希望の方は卒業予定年月を必ずご記入ください)

学校名 _____ 学部・学科名 _____

卒業/卒業(修了)予定年月 _____ 年 _____ 月 課程 1. 修士 2. 博士

☆機関誌配布 会誌 _____ 年 _____ 月号~ 論文誌 _____ 年 _____ 月号~

(ご入会時にお支払いいただいた会費・論文誌購読費は配布月から充当いたします)

☆他学会在会

1. 電子情報通信学会 2. 電気学会 3. 照明学会 4. 映像情報メディア学会

(1~4の学会に在会の場合には、「在会証明書」添付により入会金免除)

5. IEEE 会員No. _____ (会員証のコピー添付により入会金免除)

6. その他 学会名 _____

☆紹介者 正会員No. _____ 氏名 _____

☆入会の動機 _____

☆事務局からの案内 1. 要 2. 不要 ☆関連学協会からの案内 1. 要 2. 不要

☆事務局への連絡事項 _____

☆必要書類 1. 郵便振替用紙 2. 請求書 _____ 通 3. 見積・納品・請求書 _____ 通

☆送金連絡 支払金額 ¥ _____ 支払日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

☆支払方法 1. 郵便振替 2. 銀行振込 (_____ 銀行) 3. 現金持参/書留

~~~~事務局記入欄~~~~

|    |    |
|----|----|
| 受付 | 入金 |
|    |    |

会員No. \_\_\_\_\_